

全国学力・学習状況調査結果分析 並びに学力向上対策



第12号

発行:金武町教育委員会
住所:〒904-1293 沖縄県
国頭郡金武町字金武7758
TEL:098-968-2991
FAX:098-968-4963
E-mail:yukio_g@town.kin.okinawa.jp

※各校における授業前の取組や

基礎基本タイム等で、マス計

算や読書活動、漢字検定試験

に向けての取組が基礎学力向

上には寄与したものと思われ

るが、B問題が改

善されなかったの

は、授業力向上に

資する研修が授業

の実践に十分生か

されなかつた。家

庭学習習慣化を図

る取組みで、地域

への働きかけが充

分ではなかつた。

がんばりノートの

活用については、

家族も関わらせて

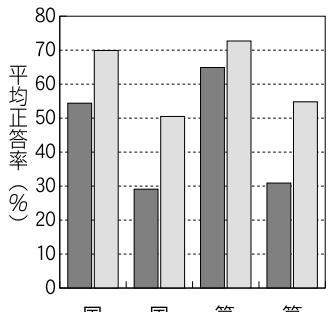
成果を上げてる等

の具体的例があつた

が全体的には不

分であつた。

平均正答率全国比

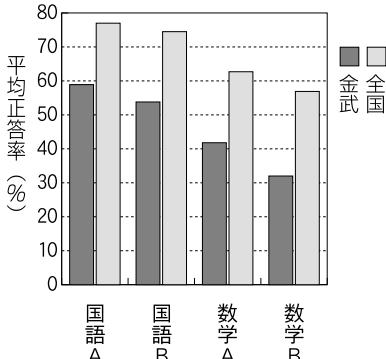


二、全国学力・学習状況調査（児童・生徒質問集計）結果から

(一) 小学校六年生の結果について

(二) 中学校三年生の結果について

平均正答率全国比



【国語A、算数A】
主として「知識」に関する問題を中心とした出題

【国語B、算数B】
主として「活用」に関する問題を中心とした出題

【国語A、数学A】
主として「知識」に関する問題を中心とした出題

【国語B、数学B】
主として「活用」に関する問題を中心とした出題

※基礎問題にあたる国語Aと算数Aより活用型問題にあたる国語Bと算数Bが全国平均との差が大きい。

※全科目とも全国平均との差が大きい。

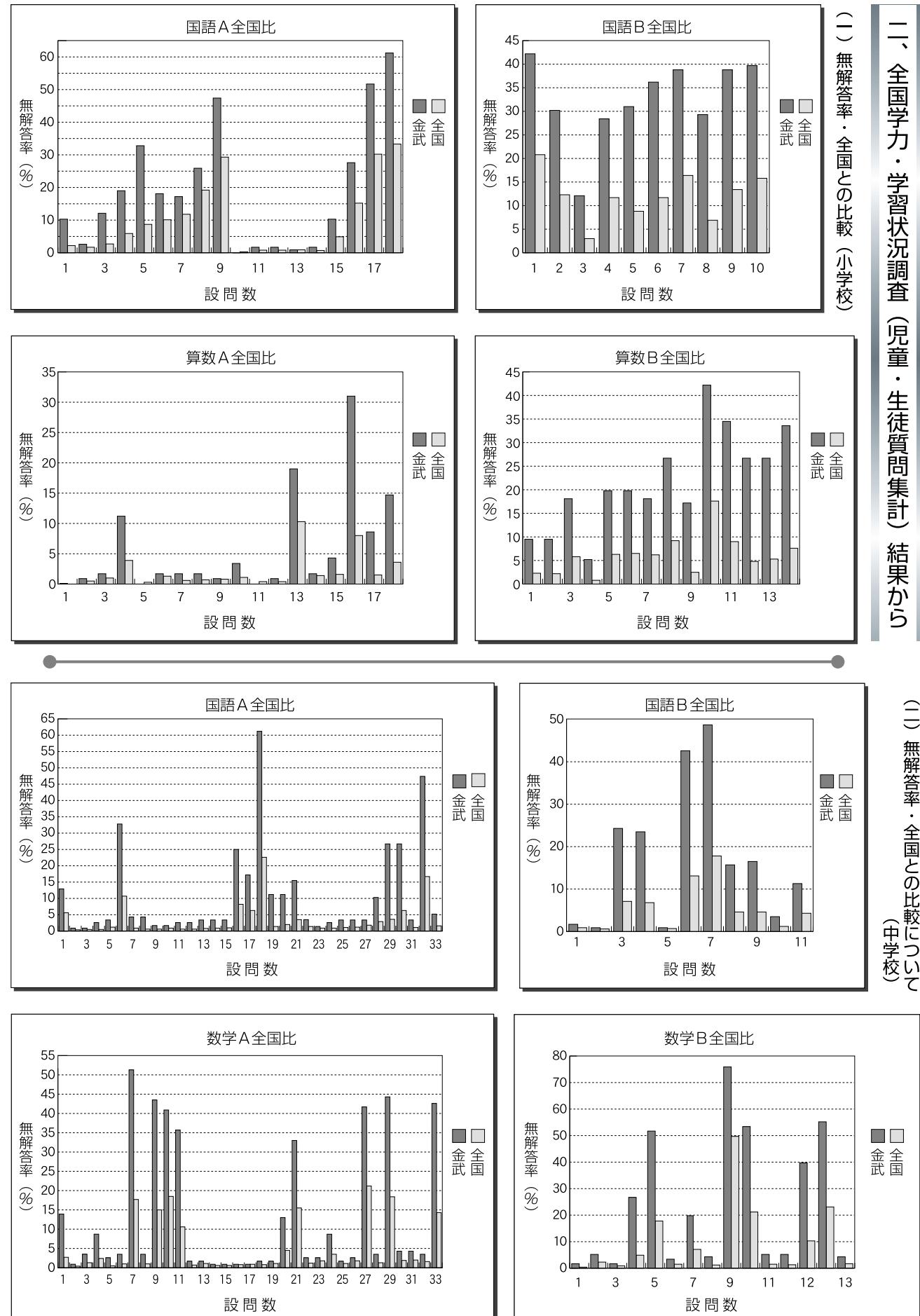
※基礎問題にあたる国語Aと算数Aより活用型問題にあたる国語Bと算数Bが全国平均との差が大きい。

※全科目とも全国平均との差が大きい。

全国学力・学習状況調査関連	1	食育指導	8
ノーテレビ・ノーゲームデー強調期間	3	第45回久志駅伝大会	9
町内小学校・中学校の取り組みや活動		女子バレー部6連覇	10
嘉芸小学校便り	4	スナッグゴルフ普及講習会	10
金武小学校便り	5	救命講習会	11
中川小学校便り	6	ジュニア・リーダー研修	12
金武中学校便り	7	教育相談室より	12

二、全国学力・学習状況調査(児童・生徒質問集計)結果から

(1) 無解答率・全国との比較について
(中学校)



*考察…小学校・中学校とも無解答率の高い設問が多い。問題を解こうとしない。すぐあきらめる等ねばりの無さは大きな課題である。

三、平成二十一年度金武町 学力向上対策の取組

(一) 諸検定試験（漢字・数学・英語・文章等）料補助金の増額

- 受験生数と合格者数が大幅に増えている。基礎学力と学習意欲の向上に寄与する期待できる。
- (二) 授業力向上のための取組
 - 五月～六月：「一時間一工夫」授業改善強化期間・家庭学習強化期間の設定
 - 十月～十一月：「一時間一工夫」授業改善強化期間・ノーテレビ・ノーゲームデー推進期間の設定
- ☆特に強化期間中は、ご家庭のみならず地域の方々のご理解とご協力をお願いします。

- (三) 施設
 - 到達度テストに向けて年間計画を立てさせ、基礎学力
 - 四年担任連絡会を年二回実

(四) インターネット利用教育ソフトの活用

- 各教室で利用できるような環境を整備する。

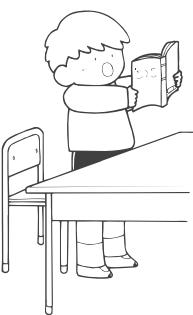
(五) 教員免許取得者の学習支援員と特別教育支援員が中心になり、夏休み中は補習授業を実施。

- (六) 生活習慣と家庭学習習慣化の確立のために、父母会会长長並びに運動部活動指導者連絡会を開催し、家庭や地域との連携が図れるようにする。

(七) 授業力向上に資する、小・中合同研修会の開催

- (八) 高校受験生対策並びに成績上位者への学力向上対策

の定着を図りながら練習問題等による実践力を身に付けさせテストに臨ませる。



10月・11月は ノーテレビ・ノーゲームデー強調期間

- ①家族みんなで話をしていますか？
- ②家族みんなで笑っていますか？
- ③家族みんなで食事をしていますか？
- ④家族みんなで明るいあいさつをしていますか？



◎家族の団らん

- ・1日の出来事を家族みんなで話してみよう
- ・休日（家庭の日）の過ごし方を計画しよう
- ・我が家の家訓作りに挑戦

◎テレビ視聴の時間を決めてみませんか？

- ・週に1回ノーテレビデー
- ・時間を決めてノーテレビ
- ・食事の時間はノーテレビ … など

◎親子読書・家庭学習の計画

- ・家族みんなで読書をしよう
- ・寝る前の読み聞かせ
- ・家庭学習 … など

家族で出来るノーテレビ・ノーゲームデーを計画してみませんか！

金武町学力向上対策委員会



町内小学校・中学校 の取組や活動

『嘉芸小学校便り(嘉芸っ子)より』

嘉芸っ子パワーアップ サマースクール

今年度より、夏季休業中の学習支援員が配置されました。平野里奈さんと名渡山優希さんが、指導・支援にあたりました。二年生から六年生まで二週間づつ算数担当の具志堅恵美子先生の

準備した学習問題を個々に応じて解いていきました。暑い中、のべ二三三名の皆さんが頑張ってパワーアップに努めました。
「かけ算九九がすらすらまちがえずにできるようになつて良かった、計算が速くなつた」等の感想がよせられました。

親子で借りました!! 四四八冊

今年度の学力向上対策の一環徹底は、「読書活動の習慣化」。

五月三十一日の日曜参観では、「わたしの生活時間表」を親子で確認しながらつくってもらい、

オレンジ色の「おうちでの読書

タイム」を位置づけていただきました。習慣化に向けて取り組まれていますか。夏休み中にの

べ六十三人の嘉芸っ子の皆さん
が四四八冊（ひとりあたり七
冊）の本を借りにきました。
おうちの方も来て下さり、一緒に本を選んでいました。

三十九名の申し込みで二十五名の皆さんの合格です。おめでとうございます。
保護者面談の三日間で補習をしての合格です。今年度、初めての漢字検定試験なので難しかったでしょう。二回目もあります。次は全員合格を目指しま

合格おめでとう! 平成二十一年度 第一回 漢字検定試験

十級：西平 健・新島練真・
上江洲旭

九級：仲間 空・伊東美悠

八級：仲間百香・久保拓嗣

七級：山城美咲・山城 韶・

登川玲良・仲間紫乃・

仲間海理・金城杏佳・

金城立樹・上江洲凪志・

糸村昌記・安富祖澪・

安富祖考泰郎・阿南穂高

六級：石嶺一馬・伊東麗里・

伊東麗亜・崎原行美・

祖慶 涼



しょう。

面談の合間に、子ども達の取組を応援してくださった保護者の方々ありがとうございました。



『金武小学校便り(卒業同時)より』

学力調査結果分析と 辞書の活用

毎年五月に実施（二～六年）している学力調査結果を夏季休業期間に校内研修として学年ごとに分析してみました。学力検査は毎年五月の時点で前学年度に学習した事がどれだけ習得できたか実態を把握し今後に生かすための調査です。その結果、算数においては学年によって落ち込み項目に違いが見られ、九月からの授業の中で重点化することで対応していきます。国語においてはどの学年も言語事項に大きな落ち込みがあり授業・家庭学習の中で継続的取組が必要であることを確認しました。

その対応として学習時に辞書を日常的に活用し自分で調べ、学習していくことの習慣を身に付けさせたいと考えています。そのためには常時辞書が手元にありその都度活用できることが

<言語事項：漢字の読み、書きや語句の意味等>

学年	項目	期待正答率	本校平均正答率
2	読みとり	70.0%	50.4%
3	言語事項	65.0	36.5
4	//	75.0	55.7
5	//	73.8	59.2
6	//	69.0	39.0

必要です。現在五年生が個人用の辞書を四年生時に購入し日々の学習に活用しています。どの学年・学級においても同様に取り組んで行きたいと思います。辞書の使い方を授業で学習し始めるのは三年生になつてからになります。出費が増えますが担任から購入計画がありましたらご理解頂くようお願いします。

左表は学力検査国語における各学年と正答率の差の最も大きい項目です。

夏休み補習の様子

今年の夏休みは町加配職員を中心で補習を重点に学習計画を作りました。部活動をする前に組みました。部活動をする前に一時間～一時間半を算数・国語のプリントで進めてきました。初めての取組でしたが各部の監督・コーチと連携しながらの実施でもあり参加率も後半まで維持できました。皆出席者も多く今後とも委員会の支援を受けながら継続できればと考えています。バレーボル、バスケットボール、サッカー部、ブラスバンド部は午前に学校で、午後の野球はジュニアスター、イーグルスが学校で、ビクトリー、雄飛が並里公民館で実施してきました。また、部活動のない児童は学年単位で実施し四年生以上が参加しました。

担当は公輔先生、さやか先生、あゆみ先生、翔子先生、峻先生でした。参加した皆さん担当の先生方よくがんばりました。先

生方からイーグルスのチームは特に学習意欲と態度が良くて感心しましたとの感想をもらいました。各チームの皆さん、今後ともスポートと学習の両立が出来るように頑張って下さい。

先生方には補習の合間に全児童五〇〇名分の算数・国語のプリントファイルを作成し二学期から学級に配布し活用できるようになります。



(並里公民館にて
ビクトリー・雄飛)

「中川小学校便り(中川つ子)より

家庭における取組について ご協力お願ひ

我が家の生活の約束事や

子どもたちは、生活全般の中でルールや約束事を決めるなど、他人との関係のあり方やルールの大切さを学んでいきます。

家庭におけるルールには、あいさつ、帰宅時間、食事の時間、テレビ視聴のあり方、寝る時間、時と場合・場所をわきまえたきちんととした姿勢などの生活上のルールもあれば、他人に迷惑を掛けない、うそをつかないなどといった道徳上のルールもあります。

しつけに一貫性を持たせ、
しっかりと身につけさせるため
にも、家族でよく相談してはつ
きりしたルールをつくり、子ども
もと共に家族全員がそのことを
守ることは大切だと思います。

て一緒にルールを作り上げていくということも大切だと考えます。子どもは賢いです。子どもにわかる言葉で道理を話して聞かすと理解します。

ところで、他都道府県の家庭においては「家訓」を掲げ、それを実施している家庭が多いそうです。その内容は大きく分けると

- (1) 基本的な生活習慣に関すること（あいさつ、整理整頓など）
- (2) 家庭生活に関すること（家庭の手伝いなど）
- (3) 心の面に関すること（思いやりの心、感謝の心など）
- (4) 子どもといえども社会を構成する一員です。社会生活に関すること（社会のルール）

などがあるようです。本校区の各家庭におきましても今以上に取り組んでいただきたいものです。

〈各家庭における取組の例〉

- 身体や生命に関わるような危ないことはしない。

- 地域活動に参加しよう。
- テレビの視聴時間やゲームで遊ぶ時間のけじめをつけよう。
- などがあげられるかとおもいます。

※ 三つ褒めて
二つしかって
五つ教える

※ やって見せて
言って聞かせて
させてみて
ほめてやらねば
人は動かじ



『金武中学校便り(雄飛)より』

みんなと 真っ黒になつて！



涼介
関

ハイサイ!!沖縄国際大学から実習生として来た「関涼介」です。

私の担当は一年生で、クラスは一年二組、教科は国語です。始業式にも話しましたが今年の三月まで金武中学校で働いていた関大喜の弟です。二、三年生は授業を持つことがないので、部活動や運動会練習、放課後などの時間に関わっていきたいと思うので見かけたらどんどん話しかけて下さい。私たち実習生は八月三十一日から実習をスタートしています。私の一年生の印象は「とにかく元気」ということです。どこからその元気がわいてくるのか朝から放課後まで

ずっと元気！なので私も負けないようにしたいと思います。また、私は小中高とずっと野球部だったので野球部も見に行きたかったのでどうぞよろしくお願ひします。

運動会までの三週間、みんなと真っ黒になつて頑張りたいと思うのでどうぞよろしくお願ひします。

「オール二男」の夢の夢



宜野座剛

みなさんは、社会科は好きですか？私は、とても嫌いでした。

私が教師になりたい理由の一つに、勉強嫌いだったということがあります。小中高と成績はオール二～三。勉強をする意味が理解できませんでした。

高二の冬、ケガで野球を断念した私は、恩師の「勉強って大

切」という言葉を考えながら、悪い頭をフル活用し、嫌いな勉強を必死で頑張りました。そこから勉強に興味を抱き、少しづつ好きになり、同時に思ったことは、当時の自分のような勉強嫌いの子ども達に興味を持たせることから始めたいと思い教師を目指しています。

最後に、教師になるにはもう一息のところまできました。オール二の私でもがんばれたので、みんなは夢や目標があるなら、努力して欲しい。みんなの夢が私のもう一つの夢でもあります。

最後に、教師になるにはもう一息のところまできました。

オール二の私でもがんばれたので、みんなは夢や目標があるなら、努力して欲しい。みんなの夢が私のもう一つの夢でもあります。

たくさん楽しい思い出を



安次富朋代

私は沖縄国際大学から英語科の実習生として來た、安次富朋

代です。私も八年前に、この金武中学校を卒業しました。母校へ実習生としてくることができて、とても嬉しく思います。実習前は緊張、そして不安もありました。しかし実習初日に学校に來たとき、野球部の元気な挨拶と、みなさんの元気と明るさのお陰で、楽しい実習生活をスタートさせることができました。

私は二年生の英語を担当しています。一年生と三年生の皆さんとは、関わることが少ないと思いますが、気軽に声を掛けてきて下さいね。そして、吹奏楽部の皆さん、私は中学生の頃吹奏楽部だったので、時間があるときにでも練習を見に行きたいと思っています。その時は、笑顔で歓迎してください。

運動会までの短い間ですが、皆さんとたくさんの楽しい思い出を残したいのでよろしくお願ひします。運動会と一緒に成功させましょう。

食育指導**「食」について学ぶ**

9月7日（月）と8日（火）の両日、中川小学校において本町給食センターの栄養士・城田千代先生による食育指導がありました。初日は、3校時に1・2年生を対象に、「食べ物の好き嫌いをなくそう」をテーマに、野菜や肉など、バランスよく食べることの大切さについてのお話をわかりやすくしていただきました。4校時は3・4年生を対象に「好き嫌いせず、残さないで食べよう」「偏食の害について知り、好き嫌いなく食べよう」、二日目は、5・6年生を対象に「バランスの取れた食事」「食品の組み合わせが上手にできるようにしよう」についての指導がありました。



第45回久志駅伝大会

9月13日(日)に第45回久志駅伝大会が開催されました。一昨年の金武中学校の成績は16位、去年は10位でした。今年は金武中代表選手(男子7名、女子5名)のみなさんが、それぞれの区間でがんばり、20校中6位に入りました。区間賞を1区、奥間知葉さん、4区、下園良太さん、5区、植村元治さん、11区、仲程和史さんの4名が獲得しました。おめでとうございます。

区間賞

東京オリンピック聖火宿泊記念
第45回久志駅伝大会

第4区第3位

下園 良太(金武中学校)
記録 7分44秒(2,25K)

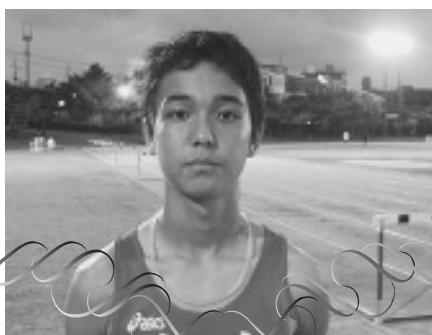


区間賞

東京オリンピック聖火宿泊記念
第45回久志駅伝大会

第1区第2位

奥間 知葉(金武中学校)
記録 6分03秒(1,8K)



区間賞

東京オリンピック聖火宿泊記念
第45回久志駅伝大会

第11区第2位

仲程 和史(金武中学校)
記録 4分38秒(1,6K)



区間賞

東京オリンピック聖火宿泊記念
第45回久志駅伝大会

第5区第3位

植村 元治(金武中学校)
記録 4分27秒(1,6K)



第46回国頭郡バレーボール大会 金武体協 女子バレー部6連覇



去った8月23日宜野座村総合体育館で、第46回国頭郡球格技バレーボール競技大会が行われました。金武体協女子バレーチームは初戦から決勝戦までストレートで勝ち圧倒的な強さを見せ見事6連覇を果たしました。

◀ 優勝した金武体協女子バレー部



九月十七日（木）午後六時から金武町営グラウンドにて、金武町体育指導委員連絡協議会が主催するスナッグゴルフ普及講習会が行われ、三十五人が参加しました。『スナッグゴルフ』は子供や高齢者、またゴルフ初心者から上級者まで気軽に安全にプレイできる競技となっています。

スナッグゴルフ普及講習会です。金武町体育指導委員連絡協議会ではニュースポーツとして『スナッグゴルフ』を町民の皆さんに広く普及し、健康増進に繋げられればと思います。ぜひご活用下さい。

金武町体育指導委員連絡協議会
事務局（社会教育課内）

スナッグゴルフ普及講習会





北部救急ヘリの着陸現場（町営グランド）

講習会前に、町営グランドでは北部救急ヘリ救助の要請訓練が行われ、救急患者の乗り入れやヘリの機内を見学しました。今日において、北部救命救急体制の充

町立中央公民館中ホールにて救急の日（九月九日）にちなみ、金武地区消防職員による、各地区公民館、教育委員会職員を対象とした救命講習会を実施しました。

実を図る為には、救急ヘリ整備は急務と思われます。

今回は、三十二名の職員が参加し六グループに分かれ、約四時間、消防職員の指導のもと心肺蘇生法、自動体外式除細動器

金武地区消防職員による 救命講習会

AEDを使用した心肺蘇生法の実施
(中央公民館・中ホール)



(AED)等の使用方法を習い、実践しました。受講した職員は、最初は戸惑いながらも、救命に対する意識が芽生え、真剣な表情で取り組んでいました。

自動体外式除細動器(AED)は中央公民館をはじめ、各地区公民館にも設置しております。



自動体外式除細動器
(AED)



去った、平成二十一年九月五日（土）・六日（日）の一泊二日の日程で、国頭地区ジュニア・リーダー研修が名護青年の家にて行われ、金武町のジュニア・リーダー十五名もレク・講義・創作活動（島ぞうりアート）・文化芸能活動（力チャーシー）などいろいろな体験活動に参加しました。

教育相談室より

けなされて育つと、
子どもは、
人をけなすようになる

☆子どもと衝突したら

できるだけ子どもに歩み寄ってください。小さなことの積み重ねが、親に対する信頼を育てて生きます。

☆上手な叱り方

叱る前に言葉を選びましょう。子どもの心を傷つけるようなことを言ってはいけません。その子のやつたこと、つまり、その子の言動を正すような言葉を使いましょう。子どもの反応を見ながら叱る言葉を選ぶのです。

☆子どもに文句を 言いたくなつたら

子どものやつたことに、いちいちけちをつけるのは、逆効果です。文句が言いたくなるのは、その子がどれだけできたかではなく、どれだけできなかつたかを見てしまいますからです。文句を言うくらいなら、どうすれば文句を言わなくてすむか、その対策を考えて行動に移しましょう。

「子どもが育つ魔法の言葉」
PHP研究所発行より 抜粋

編集後記

二学期も始まり、新型インフルエンザの感染拡大が懸念されました。始業早々一学級の閉鎖がありました。が、感染防止対策に万全を期したお陰で、九月末日現在では、各学校から新型インフルエンザ感染者の報告も数名に減り、収束の方向にあると思われます。

しかし、新たな感染拡大が想定される秋から冬に向けてご家庭におきましても、引き続き緊張感を持って日々過ごして頂きたいと思っています。全国学力・学習状況調査の結果の考察・分析と学力向上対策の取組を載せましたが次号でも、生活習慣と平均正答率との相関関係等、詳細な分析やこれまでの取組の成果や課題を掲載したいと思っております。